

なでしこ通信



令和8年4月10日発行

vol.197

三重県済生会明和病院 なでしこ 〒515-0312 三重県多気郡明和町大字上野435

TEL・FAX : 0596-53-0010 Eメール : nadeshiko@meiwa-saiseikai.jp ※重症心身障害児(者)に特化しているため旧名称を記載しております

卒業へ向かう時間

～ 卒業生を送る会 ～

2月26日(木)、度会特別支援学校高等部を卒業するさきさんのスクーリング「卒業生を送る会」に参加しました。学校ではお父さんと妹さんが迎えてくださり、ご家族、クラスメイト達と過ごす穏やかな時間をそばで見守らせていただきました。

お姉さんがこの日のために用意してくれた服を身にまとい、少し緊張しながらも落ち着いた表情を見せる姿に、これまで訪問教育で積み重ねてきた時間の重みを感じま

した。

「卒業生を送る会」では、スクリーンに映し出された訪問教育の思い出とともに、先生が家族からの手紙を代読してくださり、家族それぞれの思いが静かに伝わり、心に残る時間となりました。最後には在校生から色紙が贈られ、温かな気持ちが会場に広がりました。

3月6日(金)の卒業式にも同行させていただき、卒業生として式に臨む姿を間近で見守り、この日

を迎えるまでの時間の尊さを改めて感じました。

(指導員:齋田)



やすらぎのひととき

～ ケアービューティストによる訪問リラクゼーション ～



月に一度、なでしこにはケアビューティストの方が来ていただき、ハンドやフットのトリートメント、ドライヘッドスパを通して、やすらぎの時間を届けてくださっています。やさしい香りや温かな声かけに包まれ、表情がゆるみ、うとうと心地よさそうに過ごされる利用者さんの姿が印象的です。

施術後に手渡される「サンキューカード」には、利用者さんへの想いが込められており、人と人とのつながりを感じる大切な時間となっています。こうした温かな関わりを届けてくださることに、職員一同、心より感謝しています。

(指導員:齋田)





鬼の女神様と不思議な節分

～「ポイっとボール」で嫌な事を素敵なものに～



双子の赤鬼さんと青鬼さんが「鬼の女神様」とやってきた

節分の日、なでしこに赤鬼と青鬼だけでなく今回は「鬼の女神様」もやってきました。女神様には、みんなの嫌な事や困った事を素敵なものに変えてしまう

不思議な力があります。その力を引き出すために必要なのが「ポイっとボール」です。

利用者の皆さんは、職員と一緒に新聞紙を丸めながら「ポイっとボール」作りに挑戦しました。できあがった「ポイっとボール」を鬼たちが集め、女神様へお供えします。

すると鬼たちは突然、かわいらしいダンスを踊り始めました。やがて不思議なことに、色とりどりのスカーフがふわりと舞い上がり、やさしい香りがただよい始めました。会場は明るい雰囲気に入れ、利用者の皆さんの笑顔が広がりました。

みんなで作った「ポイっとボール」のおかげで、嫌な事が素敵なものへと変わる、楽しい節分行事となりました。みんなの笑顔があふれる、温かなひとときとなりました。

(保育士：堀川)



鬼たちは、集めたボールを女神様にお供えし、可愛らしく陽気なダンスを踊り出しました



「ポイっとボール」を作成中



鬼たちがみんなで作ったボールを集めていきます



桜、野苺、柚子の良い香りが漂いはじめました

済生会学会 10年勤続表彰

2月15日(日)滋賀県のびわ湖大津プリンスホテル、滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールにて第78回済生会学会及び、令和7年度済生会総会が開催されました。当施設からは3名の職員が勤続10年の表彰を賜りました。学会では、他の済生会事業の

様々な取り組みを幅広く拝見、拝聴し、知見を広げられる貴重な経験だったと感じます。

なでしこに入職し、重症心身障害のある利用者さんと向き合い続ける日々は、長いようで短く、短いようで深い貴重な時間でした。苦しいことも楽しいこと

も幾度となく感じるには十分な年月です。思えば多くの方に支えられた10年でした。皆様に支えられて培った10年の経験をこれからも続いていく利用者さんとの日々を活かせるよう尽力して参りたいと思います。

(指導員：別所)

伝統を大切に

～ 節分行事 ～



1月28日から2月3日まで、通所では節分行事週間を行いました。赤・青・黄色の鬼やお福さんの輪に、豆に見立てたカラフル

ボールを投げたりくっつけたりしながら、利用者さんも職員も一緒に大盛り上がりでした。お題カードでは、手を伸ばしたり、視線で選択し、クイズや抱負発表だけでなく、ぐるぐるバットやフラフープにも挑戦しました。

特にぐるぐるバットでは車いすダンスのような動きが好評で、大笑いする利用者さんもみえました。最後はみんなで合計点を発表。笑顔と笑い声があふれるあたたかな時間となりました。伝統を大切にしながら、これからも

楽しい行事をみんなで作っていきたいと思います。

(通所保育士:城山)



済生会明和グループ オリジナルキャラクター

はじめまして **めいまる** と申します!

■ 性格

チームの和を大切にし、周りを引っ張っていく
仲間とのコミュニケーションを積極的にとる

■ ポイント

らいおん、済生会の紋章である「なでしこの花」のマークのたてがみ、明和町章の形にハナショウブの紫の瞳



よろしくね!

患者さん・利用者さんとそ
のご家族、地域の皆様とス
タッフを繋ぐコミュニケー
ションツールになることを
期待し、めいまるが誕生し
ました。地域社会に貢献し、
済生会明和グループとし
て皆様からより長く愛さ
れ、継続的に発展していけ
ることを願っています。

